

「キリストによる新しさ」
マタイによる福音書 9 章 14-17 節

2020.4.19

●アウトライン

1. 主イエスとヨハネの弟子たち

- ・「そのころ、ヨハネの弟子たちがイエスのところに来て」（14 節）
- ・断食とは何か。
- ・悲しみの内にあったヨハネの弟子たち

2. キリストによる新しさ

- ・救い主到来による婚宴の喜び
- ・キリスト到来前の古い生き方と、到来後の新しい生き方は相容れない。

→その説明としての2つのたとえ

①布切れのたとえ ②ぶどう酒の革袋のたとえ

- ・救い主と共に歩む、喜びに包まれた新しい生き方へと招く主イエス

●聖書箇所

【ヨハネによる福音書 20 章 26 節 新約聖書 210 ページ】

「さて八日の後、弟子たちはまた家の中におり、トマスも一緒にいた。戸にはみな鍵がかけられてあったのに、イエスが来て真ん中に立ち、『あなたがたに平和があるように』と言われた。」

【マタイによる福音書 4 章 12 節 新約聖書 5 ページ】

「イエスは、ヨハネが捕らえられたと聞き、ガリラヤに退かれた。」

【ヨハネによる福音書 3 章 29,30 節 新約聖書 168 ページ】

「花嫁を迎えるのは花婿だ。花婿の介添え人はそばに立って耳を傾け、花婿の声が聞こえると大いに喜ぶ。だから、わたしは喜びで満たされている。あの方は栄え、わたしは衰えねばならない。」